

## パブリックコメントの結果

### 1 パブリックコメントの実施結果

「阿見町都市計画マスタープラン<一部改訂版> (案)」に関するパブリックコメントの募集を下記の要項で実施いたしました。

募 集 期 間	令和6年2月22日(木)～令和6年3月22日(金)
閲 覧 場 所	<ul style="list-style-type: none"><li>・町都市計画課ホームページ</li><li>・役場庁舎2階 情報公開コーナー</li><li>・その他公共施設(全13か所)</li></ul> うずら出張所、総合保健福祉会館「さわやかセンター」、中央公民館、君原公民館、かすみ公民館、本郷ふれあいセンター、舟島ふれあいセンター、吉原交流センター、実穀ふれあいセンター、図書館、予科練平和記念館、福祉センター「まほろば」、町民活動センター)
意 見 提 出 方 法	各閲覧場所に備え付けの「意見カード」、または課ホームページからダウンロードした「意見カード」に氏名、住所を記入、年代(任意)、在住・在勤等の区分(任意)を選択し、意見をご記入の上、以下のいずれかの方法で提出。 (1) 郵送、(2) ファクシミリ、(3) Eメール、(4) 窓口に直接持参

## (1) 実施結果

意見提出者数 1名／意見件数 1件

## (2) 阿見町都市計画マスタープラン<一部改訂版> (案) に対して提出された意見とその意見に対する町の考え方

ご意見			町の考え方 (回答)
No	該当 ページ	内容	
1	—	<p>牛久阿見インターチェンジ周辺開発について、工業団地化反対です。工業団地化は一部の企業しか得をしないし、荒川本郷地区やひたち野うしくの住宅街に近く、騒音や排気ガス、トラックの時間調整のための路駐など住民生活の負担が増えることが予想できる。</p> <p>牛久阿見インター周辺開発は大型複合商業施設を誘致し、道の駅も併設することで阿見町の観光、交流拠点にしてほしい。阿見中央、荒川本郷、よしわら地区を結ぶ主要幹線道路に交差していて、圏央道インターチェンジもあるので町内外、県外からの利用者も見込める。また、道の駅、商業施設から土浦竜ヶ崎線、南大通り経由で荒川沖駅行きの路線バスを設定することで長期にわたって収益の見込める路線になり、荒川本郷地区の公共交通問題も解決することができる。</p>	<p>上位計画であります茨城県の「土浦・阿見都市計画区域マスタープラン」では、圏央道インターチェンジ周辺は、広域的なネットワークの整備効果を活かし産業用地の開発を検討するとしており、これに準じて町総合計画及び本計画においても産業系の土地利用を図ると位置付けております。</p> <p>牛久阿見インターチェンジ周辺につきましては、圏央道及びアクセス道路の整備効果による広域ネットワークの強みを活かし、地域の活力や雇用を生み出す生産・流通施設の誘致を想定し整備を進めたいと考えています。整備にあたっては、地区の特性に応じたまちづくりのルールを検討し、周辺環境との調和に配慮した土地利用を進めるとともに、当該地区の中心を通る土浦稲敷線バイパスや土浦竜ヶ崎線バイパスの広域的な幹線道路網の整備促進による円滑な交通処理が図られることと考えています。</p> <p>ご提案内容の観光、交流拠点については、本計画では特に荒川本郷地区での人口流入を受け、当該地区へ新たに公園などを整備し、併せて商業機能を誘致することによる賑わいの創出を推進しています。また、公共交通については、荒川沖駅からアウトレットに向かう路線バスはありますが、本郷地区や荒川本郷地区などにおける人口の定着に併せたバ</p>

ご意見			町の考え方 (回 答)
No	該 当 ペー ジ	内 容	
			ス停の新設等の検討を進め、利便性の向上を図りたいと考えています。

※ご意見の内容は、原文をもとに作成しています。

## 2 パブリックコメント実施に係る町民周知（パネル展示及びオープンハウス）

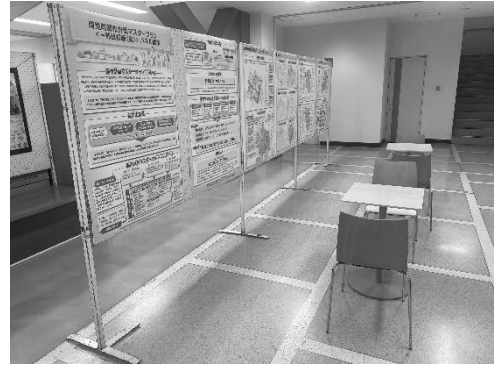
パブリックコメントの実施期間中に「阿見町都市計画マスタープラン＜一部改訂版＞（素案）」に関するパネル展示を実施し、計画内容及びパブリックコメント実施の周知を行いました。

### （1）パネル展示（常設展示）

計画の概要をまとめたパネルを下記の3施設で常設のパネル展示を実施しました。

- ①開催期間：2月22日（木）～3月22日（金）
- ②開催場所：役場ロビー、中央公民館ロビー、本郷ふれあいセンターロビー

※役場ロビーは3月19日（火）まで



### （2）オープンハウス（対話型展示）

来場した町民の方に計画の概要をまとめたパネルについて、直接説明やご質問にお答えする対話型の展示（オープンハウス）を実施しました。

- ①開催期間：平日夜間2日、休日昼間2日の合計4日間開催
  - ・平日開催（3月8日（金）・3月15日（金）の午後6時～午後8時
  - ・休日開催（2月24日（土）、3月10日（日）午前9時～午後4時
- ②開催場所：役場庁舎 3階 305会議室
- ③オープンハウスの参加者：8人
- ④主なご意見

- ・東南部地域の地域づくりについて、（県）竜ヶ崎阿見線バイパス沿道の歩道の雑草の管理がされていない。
- ・島津地区周辺では、原因はわからないが蛙の鳴声が近年聞けなくなってきた。自然環境を守りながらまちづくりを進めていただきたい。
- ・荒川本郷周辺では、昔ウグイスが鳴いていたが、最近聞かなくなった。
- ・阿見町には農地が広がっているのだから、農地の活性化につながるような取組が必要だと思う。
- ・島津地区周辺に暮らしていて、今は自家用車があれば買い物など不便はないが、将来的な移動については多少の不安はある。
- ・住吉周辺は荒川沖駅が近く、（県）荒川沖阿見線沿道のお店が多く立地していて便利である。
- ・阿見町は子どもが楽しめる公園が多いと思う。
- ・商業施設が増えるとよい。
- ・住吉地区内には車通りの多い狭隘な道路が存在し、幅員が広くなれば安全に往来できるようになる。
- ・阿見町の発展のため、隣接市ではあるが荒川沖駅周辺、駅前通りの沿道の土地利用を進めるべきである。
- ・大学生や若者など色々な人を巻き込んで町の魅力を上手に発信することが必要である。